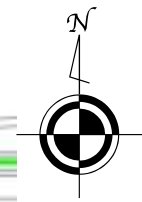
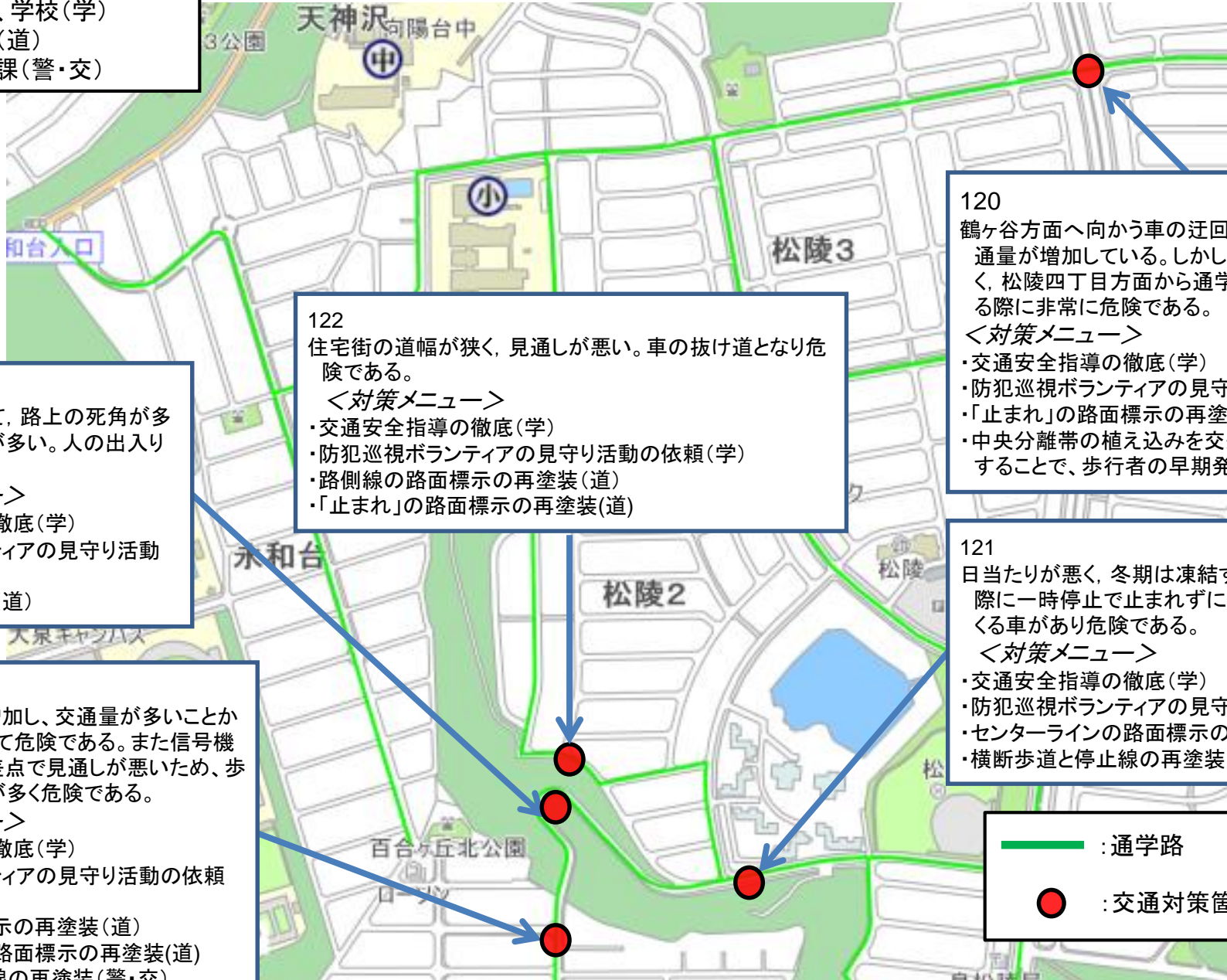


R1 泉松陵小学校 通学路対策箇所図



【対策検討メンバー】
 ・教育委員会、学校(学)
 ・道路管理者(道)
 ・警察署交通課(警・交)



124
 坂道、急カーブにて、路上の死角が多い。伸びた草木が多い。人の出入りが少ない。
 <対策メニュー>
 ・交通安全指導の徹底(学)
 ・防犯巡視ボランティアの見守り活動の依頼(学)
 ・除草作業の実施(道)

122
 住宅街の道幅が狭く、見通しが悪い。車の抜け道となり危険である。
 <対策メニュー>
 ・交通安全指導の徹底(学)
 ・防犯巡視ボランティアの見守り活動の依頼(学)
 ・路側線の路面標示の再塗装(道)
 ・「止まれ」の路面標示の再塗装(道)

120
 鶴ヶ谷方面へ向かう車の迂回路となっており、交通量が増加している。しかし、交差点に信号がなく、松陵四丁目方面から通学する児童が横断する際に非常に危険である。
 <対策メニュー>
 ・交通安全指導の徹底(学)
 ・防犯巡視ボランティアの見守り活動の依頼(学)
 ・「止まれ」の路面標示の再塗装(道)
 ・中央分離帯の植え込みを交差点10m前より伐採することで、歩行者の早期発見を図る(道)

121
 日当たりが悪く、冬期は凍結するため、坂を下った際に一時停止で止まれずに横断歩道まで滑ってくる車があり危険である。
 <対策メニュー>
 ・交通安全指導の徹底(学)
 ・防犯巡視ボランティアの見守り活動の依頼(学)
 ・センターラインの路面標示の再塗装(道)
 ・横断歩道と停止線の再塗装(警・交)

123
 歩坂町の児童が増加し、交通量が多いことから、歩行者にとって危険である。また信号機のないT字路交差点で見通しが悪いため、歩行者の見落としが多く危険である。
 <対策メニュー>
 ・交通安全指導の徹底(学)
 ・防犯巡視ボランティアの見守り活動の依頼(学)
 ・路側線の路面標示の再塗装(道)
 ・センターラインの路面標示の再塗装(道)
 ・横断歩道と停止線の再塗装(警・交)

— : 通学路
 ● : 交通対策箇所